

表 6・1 令和 7 年度事業報告 (その 1)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
公1・編集・出版事業	
有機合成化学協会誌	
<p>第 83 巻第 1 号～12 号(12 冊)、発行部数 4,100 部/月、総頁数 1,254 頁                      普通号 10 回 ; 特集号 2 回(第 5 号「有機合成の力量を活かした構造有機化学のフロンティア」 ; 第 11 号 Special Issue in English)                      掲載内容 : 巻頭言 12 頁(12 件)、総説 28 頁(2 報)、総合論文 709 頁(67 報)、Review de Debut 20 頁(10 報)、ラウンジ 12 頁(1 報)、ケミカルズ覚え書き 0 頁(0 報)、十字路 11 頁(44 件)、感動の瞬間・MyPR 60 頁(14 報)、新しい合成 30 頁(118 件)、会告・協会記事等 209 頁、広告 95 頁                      (独)科学技術振興機構が運用する電子ウェブサイト(J-STAGE)に 2025 年度分を掲載。なお、新企画「Spotlight Archives」として「光反応と有機合成化学 : 基礎・理論から応用まで」を公開した。</p>	
単行本の編集・出版	
該当なし	
公1 関連会議	
有機合成化学協会誌編集委員会 6 回 (1/30, 3/18, 5/29, 7/25, 10/1, 11/27) 化学会館・オンライン併用	
公2・研究会事業	
シンポジウム【本部】	
<p>第 126 回有機合成シンポジウム ; 6/26-27 ; 京都大学医薬系総合研究棟藤多記念ホールほか                      【受賞講演】                      ・2024 年度企業冠賞「日産化学・有機合成新反応/手法賞」                      可逆反応と不可逆反応を組み合わせたワンポット反応の開発と機能分子の創成 (岡山大) 三浦智也                      ・2024 年度企業冠賞「富士フイルム・機能性材料化学賞」                      芳香環カプセルを活用した多機能空間材料の開発 (東京科学大) 吉沢道人                      口頭発表 34 件、ポスター発表 28 件 (合計 62 件) ; 優秀ポスター賞 3 件表彰                      共催 : 日本化学会、日本薬学会、後援 : 日本農芸化学会</p>	200(80)
<p>第 127 回有機合成シンポジウム ; 11/6-7 ; 早稲田大学国際会議場                      【受賞講演】                      ・2024 年度有機合成化学協会賞(技術的なもの)                      新規ヒドロシリル化触媒の開発および高機能有機ケイ素材料合成への応用 (東京科学大) 中島裕美子                      ・2024 年度企業冠賞「東ソー・環境エネルギー賞」                      環境調和型分子変換を可能にする新触媒開発 (阪大) 鷹谷絢                      オーラル&amp;ポスター発表 40 件、ポスター発表(ショートプレゼンテーション有り)26 件 (合計 66 件)                      最優秀発表賞 1 件、優秀発表賞 6 件表彰                      共催 : 日本化学会、日本薬学会、早稲田大学理工学術院総合研究所、後援 : 日本農芸化学会</p>	248(156)
シンポジウム【北海道支部】	
<p>第 37 回万有札幌シンポジウム ; 7/5 ; 北海道大学工学部・オンライン併用                      1.メカノケミカル法の特徴を活かした反応設計 (北大院工) 久保田浩司                      2.稠密官能基化天然物の収束的全合成戦略 (北大院薬) 長友優典                      3.有機反応に基づくリビング重合の開発と精密高分子合成 (名大院工) 上垣外正己                      4.電子注入に基づく不飽和結合の二重官能基化 (京大院理) 依光英樹                      5.新たな機能性触媒との出会い : 不斉触媒, 水中機能性触媒, ナノ触媒, 光触媒 (分子研) 魚住泰広                      ポスター発表 21 件                      主催 : 万有札幌シンポジウム組織委員会</p>	(-)
<p>日本化学会北海道支部夏季研究発表会 ; 7/19 ; 苫小牧高専                      主催 : 日本化学会北海道支部</p>	(-)
<p>若手研究者のための有機化学札幌セミナー ; 10/30 ; 北海道大学総合イノベーション創発機構                      1.炭素中員環の構築を鍵とする酸無水物二量体の合成研究 (北大院理) 瀧野純矢                      2.計算化学を活用した反応開発 (北大化学反応創成研究拠点(WPI-ICReDD)) 林裕樹</p>	

表 6.2 令和 7 年度事業報告 (その 2)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【北海道支部】のつづき	
<p>前ページのつづき</p> <p>3.光による分子変換技術を駆使した生体操作および解析 (北大院薬) 家田直弥</p> <p>4.微生物の生合成に学ぶ天然物の合成戦略とその応用 (北大院工) 小笠原泰志</p> <p>5.キラルらせん高分子触媒の開発:高分子効果に基づく機能発現 (京大院工) 山本武司</p>	151(125)
シンポジウム【東北支部】	
<p>仙台地区春の講演会 ; 6/14 ; 東北大学理学部大講義室・オンライン併用</p> <p>1.アルケンの置換反応 (東北大院工) 服部徹太郎</p> <p>2.試薬を通じた基礎科学・応用技術の進歩への更なる貢献を目指して (東京化成工業) 田邊太郎</p> <p>3.樹脂分解触媒の開発とケミカルリサイクルへの展開 (東大院工) 野崎京子</p>	115(73)
<p>第 41 回有機合成化学セミナー ; 9/24-26 ; 郡山市立中央公民館・郡山公会堂</p> <p>【招待講演】</p> <p>1.AI を含有する金属間結合分子群の合成と性質の解明 (東京科学大理) 山下誠</p> <p>2.高原子価ヨウ素を用いる不斉反応の開発とアルカロイド類の合成 (東農工大院工) 長澤和夫</p> <p>3.新規人工核酸 2'-amino-LNA[Ms] (ALNA[Ms])の創製と創薬研究への応用 (田辺三菱製薬) 澤本浩昭</p> <p>4.RNA を標的とした選択的化学反应の開発とその応用 (東北大多元研) 永次史</p> <p>5.COVID-19 治療薬 Ensitrelvir の原薬製造法開発 (塩野義製薬) 木嶋昭仁</p> <p>6.複雑天然物の全合成 (東大院薬) 井上将行</p> <p>7.フローリアクターが革新する新たな有機電解合成反応 (横国大院工) 跡部真人</p> <p>【令和 6 年度有機合成化学協会奨励賞・受賞講演】</p> <p>1.可視光駆動型触媒のσ結合開裂における選択性の制御 (早大高等研) 太田英介</p> <p>2.低原子価チタンによる C-O 結合切断を利用した炭素ラジカル生成 (金沢大理工) 菅拓也</p> <p>3.遷移金属協働触媒による高効率クロスカップリング反応の開発 (京大院工) 仙波一彦</p> <p>4.Au(I)-C 結合を利用したシクロパラフェニレン類の革新的合成法の開発 (東理大理) 土戸良高</p> <p>5.ホウ素アート錯体と歪み π 結合による分子構築 (岡山大院環境生命) 溝口玄樹</p> <p>【2025 Mukaiyama Award・受賞講演】</p> <p>1.Simple-Looking but Non-Obvious Transformations (University of Chicago, U.S.A.) Guangbin Dong</p> <p>2.含窒素イオン性分子の光触媒機能 (慶大理工) 大松亨介</p> <p>【2025 Lectureship・受賞講演】</p> <p>1.Electron Diffraction and Carbocation Chemistry for Discovery and Synthesis of New Compositions of Matter (Caltech, U.S.A.) Hosea M. Nelson</p> <p>ポスター発表 : 64 件</p> <p>共催 : 本部</p>	176(88)
<p>第 40 回有機合成化学若手研究者のための仙台セミナー ; 12/6 ; 東北大学理学部大講義室・オンライン併用</p> <p>&lt;15 分講演&gt; (東北大院理) 吉田有佑, (東北大院理) Setiawan Aderian, (東北大院薬) 阿久津周平, (東北大院薬) 伴秀俊, (東北大院理) 波多野裕太郎, (東北大院薬) 小菅周斗, (東北大院薬) 笹本大空</p> <p>&lt;ショートトーク&gt; (東北大院理) 伊藤慧典, (東北大院薬) 難波咲己, (山形大院理工) Ling Hanyu, (東北大院工) 黄海雄一郎, (東北大院薬) 山本璃玖</p>	118(92)
<p>万有仙台シンポジウム ; 5/10 ; 東北大学百周年記念講堂川内秋ホール・オンライン併用</p> <p>1.中分子の製薬研究を通して化学を追究する (中外製薬) 野木馨介</p> <p>2.ラジカルが拓く新触媒・新反応・新機能 (京大院工) 大宮寛久</p> <p>3.生命科学を切り拓くバイオイメージングプローブの創製 (東京科学大総研) 神谷真子</p> <p>4.メカノケミカル反応 : 有機合成のイノベーション (北大院工) 伊藤肇</p> <p>5.グアニジンアルカロイドを起点とする合成化学 (東農工大院工) 長澤和夫</p> <p>6.革新的次世代核酸医薬の創製 (東理大薬) 和田猛</p>	302(-)

表 6・3 令和 7 年度事業報告 (その 3)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東北支部】のつづき	
前ページのつづき ポスター発表 24 件 主催：万有仙台シンポジウム組織委員会	
令和 7 年度化学系学協会東北大会；9/6-7；山形大学米沢キャンパス 有機化学関連ポスター発表 73 件	560(360)
有機化学コロキウム；9/6；山形大学米沢キャンパス；学協会東北大会と併催 1.Molecular design and applications of highly functional organic compounds incorporating redox-active organometallic complexes (山形大院理工) 木島龍朗 2.Elucidation of saxitoxin biosynthesis by chemical approach (東北大院農) 山下まり 3.Natural products syntheses that seek clues to understand how they are formed in nature (東北大院農) 榎本賢 4.Development of new coupling chemistry (東北大院生命) 梅原厚志	約 60(-)
シンポジウム【関東支部】	
第 88 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム (工学院大学シンポジウム)；5/17；工学院大学新宿キャンパス 特別講演 2 件 1.カスケード型環化-カルボニル化-環化反応を基盤とした環状グアニジンアルカロイドの合成 (東邦大薬) 加藤恵介 2.生合成の理解を基軸としたストリゴラクトンの合成研究 (東大院農) 滝川浩郷 一般研究発表 80 件 (優秀発表賞 12 名選出)	243(156)
第 89 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム (新津シンポジウム)；11/29-30；新潟薬科大学新津駅東キャンパス 特別講演 3 件 1.激動社会における価値創造 (富士フイルム) 大林達彦 2.新規な方法論の開発と多環式天然物の全合成 (東薬大生命科学) 伊藤久央 3.単純有機分子への窒素ユニット導入 (阪大院工) 南方聖司 一般研究発表 69 件 (優秀発表賞 9 名選出)	147(85)
2025 年度若手研究者のためのセミナー；8/23；東京科学大学(湯島)M&Dタワー共用講義室 1.酸素原子ドープキノリンオリゴマー群の合成と多座配位子としての機能開拓 (慶大薬) 小林透威 2.可視光アンテナリガンドによるサマリウム触媒光還元反応の開発 (千葉国際高等研/院薬) 栗原崇人 3.ポロ酸エステルを鋳型とした近接効果促進型トリアゾール形成反応の開発 (東京科学大生材研) 田口純平 4.2,3-ビスシリルシクロプロパンと多重結合化合物の環化付加反応の開発 (明治薬大薬) 大類彩 5.ビタミン D とフッ素 (東理大理) 川越文裕	63(38)
シンポジウム【東海支部】	
有機合成セミナー；7/4；名古屋大学 1.コンピューター支援天然物合成 (富山県立大) 占部大介 2.糖鎖と免疫：生命化学の進展を支える糖鎖精密合成 (阪大) 深瀬浩一	56(48)
若手研究者のためのセミナー；8/19；名古屋工業大学 【支部奨励賞受賞講演】 1.豊富なカルボン酸資源を用いる触媒的有機合成手法の開拓 (岐阜大) 荻原陽平 2.不活性芳香環の求核置換反応によるヘテロ芳香族化合物合成法の開発 (岐阜薬大) 繁田堯 【招待講演】 1.葉づくりの夢、大学からの挑戦-環境に優しい画期的合成の開発- (立命館大) 北泰行	27(14)
第 56 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会；11/8-9；岐阜大学	600(-)
第 56 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会特別討論会；11/8-9；岐阜大学 【特別討論会】「有機化学の最前線」	

表 6・4 令和 7 年度事業報告 (その 4)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東海支部】のつぎ	
<p>前ページのつぎ</p> <p>&lt;招待講演&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.多機能分子創製のための高歪み化合物の開発 (東京科学大) 細谷孝充</li> <li>2.小分子活性化反応の開発:量子化学計算を活用した反応設計 (北大) 美多剛</li> </ol> <p>&lt;依頼講演&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.キラルスピロピフルオレン環状分子の合成と機能 (名市大) 雨夜徹</li> <li>2.光照射下における Frustrated Lewis Pair の触媒化学 (名大) 荒巻吉孝</li> <li>3.中分子ペプチドの物性改良を指向した有機合成化学 (静岡大) 鳴海哲夫</li> <li>4.アミノ酸環化体への両末端ペプチド結合形成反応の開発 (中部大) 服部倫弘</li> </ol>	<p>のべ 122(48)</p>
<p>総合講演会; 12/12; 三重大学</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.糖やヌクレオシドを出発原料とするヘテロアリアルスルホンの合成と応用 (岐阜大) 岡夏央</li> <li>2.多様な光電子機能を創出するペリレン系多環芳香族化合物の開発 (静岡大) 高橋雅樹</li> </ol>	<p>16(12)</p>
シンポジウム【関西支部】	
<p>2025 年度有機合成化学北陸セミナー; 9/29-30; まつや千千</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.AI・シミュレーション融合と光フロー法による未知有機半導体のデジタル光有機合成~何をどのように作ればよいのか?~ (阪公大院工・阪公大 RIMED) 池田浩</li> <li>2.ラジカルが拓く新触媒・新反応・新機能 - 有機合成から創薬・生命科学への挑戦 - (京大院工) 大宮寛久</li> <li>3.SHIONOGI における医薬品のプロセス開発~S-892216 原薬の事例紹介~ (塩野義製薬) 釣谷孝之</li> </ol> <p>発表件数 (口頭) 14 件 / (ポスター) 63 件</p>	<p>162(120)</p>
シンポジウム【中国・四国支部】	
<p>若手研究者のためのセミナー (第 39 回若手化学者のための化学道場) 世話人: 愛媛大学 9/26-27; にぎたつ会館</p> <p>【特別指南講演】 機能性材料へ応用するための有機分子の設計指針 (阪大) 家裕隆</p> <p>【師範講演】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.超硫黄分子の新規合成法開発 (徳島大) 猪熊翼</li> <li>2.「研究」と「繋がり」(松山大) 北村正典</li> <li>3.糖や電気を用いた超分子ポリマーの合成法の開拓 (鳥取大) 佐々木紀彦</li> <li>4.イリジウム触媒を用いた不斉アリル位置置換反応および不斉アレニル位置反応 (島根大) 澤野卓大</li> <li>5.未開拓の酸化還元電位を活用する有機フォトレドックス触媒反応の開発 (岡山大) 田中健太</li> <li>6.非共有結合合成による分子結晶フォトンクス (高知工科大) 林正太郎</li> <li>7.シリコンのイオン化および高密度集積 (香川大) 原光生</li> <li>8.ナフタレンを基盤とする電子欠損性骨格とそれらを有する <math>\pi</math> 共役系ポリマーの開発 (広島大) 三木江翼</li> </ol> <p>学生発表件数: 33 件</p>	<p>80(58)</p>
シンポジウム【九州・山口支部】	
<p>第 37 回若手研究者のためのセミナー; 8/23; 九州大学病院キャンパスコラボ・ステーション I 招待講演: 新しい創薬化学空間開拓を目指した化学反応設計と開発 (金沢大) 平野圭一 受賞講演 (ポスター賞): 10 件, 企業紹介: 2 件</p>	<p>122(91)</p>
講習会【本部】	
<p>2025 年度有機合成化学講習会; 12/12; 化学会館</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.燃料電池の実用化を支えるフッ素系電解質ポリマー開発 (AGC) 平居丈嗣</li> <li>2.エチレン/アクリル酸エステル共重合のための均一系錯体触媒の開発 (三菱ケミカル) 清水史彦</li> <li>3.化学的抗体位置特異的修飾法 AJICAP®の開発 (味の素) 藤井友博</li> <li>4.SHIONOGI における原薬開発プロセスの紹介 (塩野義製薬) 釣谷孝之</li> </ol>	<p>51(5)</p>

表 6・5 令和 7 年度事業報告 (その 5)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
講習会【本部】のつづき	
「AIと有機合成化学」研究部会 第 15 回勉強会；7/29-30；ワйм貸会議室お茶の水・オンライン併用 テーマ：「講義とハンズオンで学ぶ、明日から使えるマテリアルズ・インフォマティクス講習会」 講師；高原渉（日立製作所）；1.基礎編, 2.応用編	72(0)
「AIと有機合成化学」研究部会 第 16 回勉強会；10/31；ワйм貸会議室お茶の水・オンライン併用 1.マテリアルズインフォマティクスからロボティクスへ:現在地と未来（北大院理）高橋啓介 2.MALEXA®：Machine LEarning x Antibody AI 技術を用いた抗体創薬（中外製薬）吉村大 3.バイズ最適化を活用した closed-HTS-loop による触媒反応開発の高速化（三菱ケミカル）田邊祐介	69(0)
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 13 回勉強会；8/27；ワйм貸会議室お茶の水 1.ケミカルバイオロジーとレギュラトリーサイエンスで進化する中分子ペプチド創薬（国立衛研）出水庸介 2.化学触媒によるヒストン neo-PTMs の導入と制御（千葉大院薬）山次健三 3.分子間相互作用の精密制御による核酸医薬のアップデート（リードファーマ）山本剛史	38(0)
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 14 回勉強会；R8.1/15；御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1.生命科学を切り拓く革新的バイオイメージングプローブの開発（東京科学大総合研究院）神谷真子 2.人工翻訳+翻訳後修飾で擬天然ペプチドをつくる（京大院理）後藤佑樹 3.Threoninol をフレームワークに用いた新規プラットフォームとしての人工核酸（名大院工）浅沼浩之	42(0)
講習会【東北支部】	
山形地区講演会；11/26；山形大学工学部中示範 B 教室 1.ペプチド合成の効率化を目指した試みと天然環状ペプチド類の合成研究（山形大院理工）今野博行 2.有機ニトロキシルラジカル-遷移金属協奏触媒の新展開（東北大院薬）岩淵好治	46(41)
福島地区講演会；11/21；日本大学工学部 54 号館 5411 教室 1.非平面型 $\pi$ 共役系化合物の合成と機能開拓（岩手大理工）葛原大軌	32(29)
講習会【関西支部】	
有機合成睦月セミナー；1/29-30；大阪科学技術センター 1.【招待講演】エチレン/アクリル酸エステル共重合のための均一系錯体触媒の開発（三菱ケミカル）清水史彦 2.【退職記念講演】有機合成化学の視点から捉える共役系高分子の合成法を考える（神戸大先端膜セ）森敦紀 3.【退職記念講演】1,3-双極子を使って複素環を合成する（金沢大理工）宇梶裕 4.【2024 年度支部賞受賞講演】ヘテロ元素を活用した安定な開殻 $\pi$ 電子系分子の合成と機能展開（滋賀県大工）加藤真一郎 5.【2024 年度支部賞受賞講演】ロジウム触媒 C-C 結合形成反応を鍵としたヘテロ環の構築と含フッ素ヘテロ環の薬学的応用（摂南大薬）佐藤和之 6.【2024 年度支部賞受賞講演】n 型有機半導体材料を指向した $\pi$ 共役ネットワークの短段階合成と物性解明（大阪工大工）村田理尚 7.【招待講演】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する中分子ペプチド治療薬の創薬研究（塩野義製薬）三神山秀勲 8.【招待講演】化学の力で遺伝情報をコードする（徳島大院医歯薬）田良島典子 9.【招待講演】ペプチド結合と似て非なるものを創造する（静岡大院総合科技）鳴海哲夫 10.【退職記念講演】鶏口牛後（阪大院薬）赤井周司 11.【退職記念講演】典型金属化学と環境安全（阪大環境安全セ）芝田育也 12.【退職記念講演】精密有機合成による糖鎖の免疫機能解明（阪大）深瀬浩一	82(24)
有機合成夏期セミナー“明日の有機合成化学”；8/27；大阪科学技術センター／オンライン（Zoom） 1.【2025 年度支部賞受賞講演】アデニル化酵素活性プロファイリングを基盤とする非リボソームペプチドの分子多様性の創出（近畿大薬）石川文洋 2.【2025 年度支部賞受賞講演】オクタフルオロシクロペンテンを用いた選択的合成法の開発と機能分子への応用（京工織大）山田重之	77(27)

表 6・6 令和 7 年度事業報告 (その 6)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
<p>講習会【関西支部】のつづき</p> <p>前ページのつづき</p> <p>3.【2025 年度支部賞受賞講演】ワンボット立体選択的環化反応を基盤とする生物活性多官能複素環の実践的合成(神戸薬大) 山田健</p> <p>4.【招待講演】化学メーカーにおける医薬品のプロセス開発－プロセスをもっとシンプルに－(カネカ) 落合秀紀</p> <p>5.【招待講演】天然の光合成に学ぶ金属錯体触媒材料の開発(東京科学大理) 近藤美欧</p> <p>6.【招待講演】有機合成の未来を動かすメカノケミカル法(北大院工/MECHANOCROSS) 久保田浩司</p> <p>7.【招待講演】アカデミアとの新規合成反応の共同開発:製薬企業からみた視点(武田薬品工業) 佐々木悠祐</p>	
<p>懇談会【本部】</p> <p>2025 新春特別フォーラム; 1/21; 東京ガーデンパレス</p> <p>[第 I 部 講演]</p> <p>講演(1) 岡添隆 (AGC シニアフェロー/東大工)</p> <p>「産学連携で広がる有機合成化学の応用研究 ～AGC の事例紹介」</p> <p>講演(2) 玉尾皓平 (京都大学名誉教授/理化学研究所名誉研究員)</p> <p>「『一家に 1 枚周期表』にみる我が国の科学技術の底力」</p> <p>[第 II 部 賀詞交換会]</p> <p>共催: 有機合成化学協会関東支部</p>	105(0)
<p>2025 中堅・若手リーダーのための YUGOKAFe[ユウゴウカフェ](講演 &amp; 討論会); 8/29; 早稲田大学リサーチイノベーションセンター/コマツ 100 周年記念ホール・会議室</p> <p>[第 I 部: 講演]</p> <p>1.化学資源変革を目指した有機合成: 鐵と森林で明るい未来を! (京大化研) 中村正治</p> <p>2. 3 9 年の研究・開発人生、総合化学メーカーと誘導品メーカーから学んだこと～探索研究は泣き笑い～(広栄化学) 坂本典保</p> <p>[第 II 部: グループ討論]</p> <p>[第 III 部: 情報交換・交流会]</p>	70(0)
<p>学生のためのセミナー(企業の若手研究者との討論・交流会)・第 10 弾; 10/4; オンライン</p> <p>1.パネラーのプレゼンテーション</p> <p>(1)及川大揮 (AGC), (2)大石將文 (三井化学), (3)小竹佑磨 (第一三共), (4)関陽平 (アステラス製薬), (5)高木睦実 (塩野義製薬), (6)戸谷梓 (中外製薬)</p> <p>2.ブレイクアウトルーム懇談会</p> <p>3.全体総括</p>	56(56)
<p>「ニューモダリティと有機合成化学」第 4 回公開講演会; 7/7; ワイム貸会議室お茶の水</p> <p>1.核酸医薬開発の現状と今後の展望(国立衛研) 井上貴雄</p> <p>2.エピジェネティクス創薬の中で見出した低分子医薬の新展開(阪大産研) 鈴木孝禎</p> <p>3.細胞内タンパク質間相互作用を標的とした経口投与可能なペプチド創薬(中外製薬) 古市紀之</p> <p>4.タンパク質の選択的化学修飾とその展開(京大院工) 浜地格</p> <p>企業プレゼン 4 社; (1)味の素バイオファーマサービス ジーンデザイン, (2)東京化成工業, (3)富士フィルム和光純薬, (4)渡辺化学工業</p>	75(5)
<p>懇談会【関東支部】</p> <p>第 1 回有機合成化学ミニシンポジウム; 4/23; 東京理科大学神楽坂キャンパス「記念講堂」</p> <p>1.不斉自己触媒反応へ至る研究の歩み(東理大名誉教授) 硯合憲三</p> <p>有機合成化学ミニシンポジウム多摩 2025; 6/21; 明治薬科大学総合教育研究棟</p> <p>1.スルフィド触媒を基盤とする光レドックス反応の開発: 触媒的間接還元消光法と触媒的 EDA プラットフォーム(明治薬大) 田湯正法</p> <p>2.論理的な分子設計に基づく超分子ゲルの開発(明治薬大) 木村真也</p> <p>3.特殊ヘテロ環の化学(慶大薬) 熊谷直哉</p> <p>4.植物由来多環性アルカロイドの全合成と天然物ライブラリーを利用する新規有機触媒モダリティの開拓(千葉大院薬) 石川勇人</p>	123(82) 167(115)

表 6・7 令和 7 年度事業報告 (その 7)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会 【関東支部】のつづき	
前ページのつづき 5.新規エナチオ選択的スキップジエン合成法の開発と連続不斉環状化合物への展開 (東農工大院工) 平野雅文	
有機合成化学ミニシンポジウム千葉 2025;11/21;千葉大学工学・情報学系講義棟イノベーションシアター 1.富士フィルムにおけるペプチド創薬の支援プラットフォーム開発 (富士フィルム) 田村崇 2.天然物から学ぶ～全合成からわかること～ (筑波大数理物質) 吉田将人 3.ラジカル化学を基盤とした自己修復性およびカウチング性ポリマーの設計 (東京科学大物質理工) 大塚英幸	85(61)
2025 年度学生シンポジウム－化学の探求、閃きの場；11/22；東京農工大学小金井キャンパス新一号館グリーンホール 1.触媒システムを利用した新しい C-H 結合官能基化の戦略 (東大院薬) ミツ沼治信 2.多環縮環型天然物の効率的合成を指向した脱芳香族化戦略 (早大先進理工) 小田木陽 3.データ駆動型アプローチによる分子触媒データの創出・統合・利活用 (理研) 山口滋 4.イナミド化学研究の新展開～N-O 結合をもつ新規イナミドの合成と環状イナミドの新反応を中心として～ (明治薬大薬) 齋藤望	178(159)
第 20 回有機合成化学談話会(三島セミナー2025)	未実施
懇談会 【東海支部】	
訪日学者講演会；4/25；名古屋大学 Diversified small and medium heterocycles synthesis using oxazolones as precursor (Chulabhorn Research Institute and Chulabhorn Graduate Institute, Thailand) Prof. Nopporn Thasana	39(30)
訪日学者講演会；6/10；名古屋大学 Iron Photoredox Catalysis in Radical Cationic Cycloaddition Reactions (Kyung Hee University, Korea) Prof. Eun Joo Kang	54(48)
訪日学者講演会；7/29；名古屋大学 Exploring the Combination of Electrochemistry, Fluorination and Hypervalent Iodine for the Development of Novel Organic Methodology (University of Bristol, UK) Prof. Alastair J. J. Lennox	76(68)
訪日学者講演会；8/27；名古屋大学 Biocompatible Photochemistry: Hypervalent Iodine and Beyond (Shanghai Institute of Organic Chemistry, Chinese Academy of Sciences, China) Prof. Yiyun CHEN	48(41)
訪日学者講演会；10/16；岐阜大学 Catalytic Transformations via SET-Induced Formation of C-Centered and N-Centered Radicals (CSIR-Central Salt and Marine Chemicals Research Institute, India) Dr. Sukalyan Bhadra	9(6)
訪日学者講演会；11/17；名古屋大学 Transition Metal-Catalyzed Asymmetric Hydrophosphination (Hong Kong Baptist University, China) Prof. Jun (Joelle) WANG	63(11)
訪日学者講演会；11/17；名古屋大学 Transition Metal Catalyzed Ring Formation Reactions and a Mild Arene Hydrogenation Method (Peking University, China) Prof. Dr. Zhi-Xiang Yu	63(11)
訪日学者講演会；12/18；名古屋大学 Benign by Design-Developing Photodegradable Pharmaceuticals (University of Bergen, Norway) Prof. Magne Olav Sydne	21(18)
懇談会 【関西支部】	
セミナー－化学千一夜“明日の化学への夢を語る”；6/20-21；ペプチスター(株)／アイ・アイ・ランド 1.枯草菌による環状リポペプチドの発酵生産 (カネカ) 小林新吾	29(2)

表 6・8 令和 7 年度事業報告 (その 8)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【関西支部】のつづき	
前ページのつづき 2.スタートアップ型 CDMO の挑戦 ～何を想い、何を感じたか～ (ペプチスター) 藤家新一郎 3.ペプチスター(株)4.放談会「化学の目で見る薬学を追い続けて～学生時代から理事長まで～」(神戸薬大) 宮田興子 5.もっと光を！～無機と有機の原料を用いる人工光合成～ (名大院理) 斎藤進 6.非共有結合の合成化学 (京大院工) 杉安和憲 7.ロボットアームを活用する反応から精製までのフロー合成システム構築への挑戦 (岐阜薬大) 伊藤彰近	
懇談会【中国・四国支部】	
第 85 回パネル討論会；5/10；岡山大学；「骨格構築に挑む合成化学」 1.金触媒を用いたアルカロイド骨格の構築と合成展開 (京大院薬) 大野浩章 2.新機能創出を目指した骨格多様化合成 (東大院理) 大栗博毅	97(55)
第 86 回パネル討論会；11/21；徳島大学；「均一性触媒による新奇構造体の立体選択的構築法」 1.C-H および C-Si 結合の活性化を経る環状有機ケイ素化合物の選択的合成 (阪大院基礎工) 新谷亮 2.多重ヘリセン類の立体選択的合成、構造、および機能開拓 (阪公大院理) 神川憲	55(46)
来日学者講演会；1/23；徳島大学 Photoinduced Single-Electron and Hydrogen Atom Transfer with Polysulfide Anions (Nanyang Technological University, Singapore) Prof. Shunsuke Chiba	31(22)
来日学者講演会；1/24；岡山大学 Photoinduced Single-Electron and Hydrogen Atom Transfer with Polysulfide Anions (Nanyang Technological University, Singapore) Prof. Shunsuke Chiba	31(21)
来日学者講演会；4/1；岡山大学 Precision Molecular Self-Assembly Methodology (National Taiwan University, Taipei) Prof. Yi-Tsu Chan	36(30)
来日学者講演会；5/23；広島大学 Supramolecular Approaches to the Detoxification of Nerve Agents (Rheinland-Pfälzische Technische Universität, Germany) Prof. Stefan Kubik	66(30)
来日学者講演会；5/23；広島大学 Research Identity: Failure, Success and Timing (The Scripps Research Institute, USA) Prof. Julius Rebek	66(30)
来日学者講演会；6/12；岡山大学 Iron Photoredox Catalysis in Radical Cationic Cycloaddition Reactions (Kyung Hee University, Korea) Prof. Eun Joo Kang	78(64)
来日学者講演会；7/17；愛媛大学 Synthetic Spin Chemistry for Magnetic Control of Emission (University of Connecticut, USA) Assoc. Prof. Tomoyasu Mani	45(38)
来日学者講演会；8/27；岡山大学 Advancing catalysis through strongly donating N-heterocyclic imine moiety (National Sun Yat-sen University, Taiwan) Prof. Tsz-Fai Leung	29(24)
来日学者講演会；9/8；岡山大学 (3d) Metal catalysis for the construction of functionalized aromatic rings (Johannes Kepler University Linz, Austria) Prof. Marko Hapke	30(26)
来日学者講演会；9/9；広島大学 Flat Aromatic Compounds and Their Transformations to Substances with 3D Architectures (Charles University, Czech Republic) Prof. Martin Kotora	45(40)
来日学者講演会；10/17；岡山大学 Catalytic Transformations via SET-Induced Formation of C-Centered and N-Centered Radicals (CSIR-Central Salt and Marine Chemicals Research Institute, India)	52(42)

表 6・9 令和 7 年度事業報告 (その 9)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【中国・四国支部】のつづき	
前ページのつづき Dr. Sukalyan Bhadra	
来日学者講演会；10/31；岡山大学 N-heterocyclic carbene complexes of nickel: synthesis, reactivity and catalysis (University of Strasbourg, France) Prof. Michael Chetcuti	38(34)
来日学者講演会；12/8；広島大学 Serendipity and Logicality in Organic Synthesis (IIT Bombay) Prof. Krishna P. Kaliappan	14(11)
来日学者講演会；12/11；徳島大学 Harnessing Non-Classical Carbocations in Stereoselective Synthesis (Technion - Israel Institute of Technology) Prof. Ilan Marek	32(24)
第 22 回ナノ・バイオ・インフォ化学シンポジウム；11/27-28；広島大学 口頭発表 (A) (20 分)、口頭発表 (B) (15 分)：学生発表件数：13 件 主催：ナノ・バイオ・インフォ化学研究会、日本化学会	57(40)
懇談会【九州・山口支部】	
第 1 回有機合成化学講演会；6/6；九州大学病院キャンパス 招待講演 3 件 1.二酸化炭素を炭素源とする有機合成反応の開発 (京大院工) 藤原哲晶 2.ニトロソアミン対策で守る、医薬品の安定供給の未来 (東和薬品) 谷口孝彦 3.楽しい反応・分子との出会い (九大先導研) 友岡克彦	119(88)
第 62 回化学関連支部合同九州大会；7/5；北九州国際会議場 【有機化学講演】 ・ヒストンメチル化を操る新規化学プローブの創製と機能解析 (長崎大院医歯薬) 薬師寺文華 招待講演：8 件；ポスター発表 569 件；有機化学 78 件 主催：化学関係九州支部 担当：分析化学会九州支部	-(-)
来日学者講演会；6/20；九大病院キャンパス New Advances in DNA Catalysis and RNA Modification (National University of Singapore) Prof. Ruyi Zhu	53(40)
来日学者講演会；7/14；九大病院キャンパス Lewis base-boryl radicals enabled new synthesis and catalysis (University of Science and Technology of China) Prof. Yi-Feng Wang	30(22)
来日学者講演会；8/5；熊大黒髪キャンパス Silicon-Based Rings and Metalated (Silylmethyl)pyridines: Powerful Building Blocks for Synthesis and Catalysis (University of Regensburg, Germany) Dr. Jonathan O. Bauer	31(27)
見学会	
本部；実施なし	
九州山口支部；福岡地区；10/8；石炭産業科学館，三井化学(株)	36(15)
公 2 関連会議	
【本部】 事業委員会；5 回(3/7, 5/9, 7/11, 10/10, 12/15)；化学会館他・オンライン併用 第 126 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議 第 127 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議 中堅・若手リーダーのための YUGOKAFe 企画委員会 学生のためのセミナー企画委員会 「AI と有機合成化学」研究部会/幹事会 「ニューモタリティと有機合成化学」研究部会/幹事会 【関東支部】 学生シンポジウム企画委員会；1 回(7/31；工学院大)	

表 6・10 令和 7 年度事業報告 (その 10)

事業の名称および事業の概要	担当機関
公3. 表彰事業	
有機合成化学特別賞の選考と受賞者(1件)	
理事による候補者推薦; 6~8月電子メールによる投票	理事会
受賞者選考; 10/9; オンライン ● 峽合憲三 (東京理科大学名誉教授) 業績: 不斉自己触媒反応の発見に基づくホモキラリティーの成立起源の研究 表彰式・受賞講演; R8年 2/17	賞選考委員会
有機合成化学協会賞・奨励賞の選考と受賞者(協会賞: 3件; 奨励賞: 5件)	
各支部推薦委員会; ~7月	
奨励賞書面審査; 実施	
協会賞(学術的なもの/技術的なもの)・奨励賞選考委員会; 10/8~10/9; オンライン	
【有機合成化学協会賞(学術的なもの)】 ● 灰野岳晴 (広島大学) 業績: 大環状分子の精密構造修飾による超分子集合体の開発 ● 森田靖 (愛知工業大学) 業績: 縮合多環型安定有機中性ラジカルの基礎学術と電子材料応用 【有機合成化学協会賞(技術的なもの)】 ● シオノギファーマ株式会社 (北村英之, 釣谷孝之, 福井伸明, 芝原摂也, 阿南浩輔, 岡本和也) 業績: 抗インフルエンザウイルス剤バロキサビル マルボキシルの実用的製造法の開発 【有機合成化学奨励賞】 ● 岩田隆幸 (九州大学) 業績: トリプチセンの効率合成法の開拓とそれに立脚した機能性分子の創製 ● 金本和也 (東京科学大学) 業績: 窒素脱離基を巧みに利用したジスルフィド合成法の開拓 ● チョン ミンアン (京都大学) 業績: 高性能ペロブスカイト太陽電池を志向した多脚型電荷回収単分子膜材料の設計と合成 ● 林裕樹 (北海道大学) 業績: 計算化学を活用した化学反応の開発戦略と展開 ● 武藤慶 (名古屋大学) 業績: パラジウム触媒による多成分連結型の脱芳香族的変換反応の開発 表彰式; R8年 2/17 受賞講演: 協会賞(学術的なもの); R8年 2/17、同(技術的なもの); R8年 6月または 11月(有機合成シンポジウム)、奨励賞; R8年 9月(第42回有機合成化学セミナー)	賞選考委員会
Mukaiyama Award の選考と受賞者(国内および海外各1件)	
Mukaiyama Award 委員会; 2026 受賞者選考委員会 8/8; オンライン	
● 平野康次 (阪大院工) ● Bill Morandi (ETH Zurich, Laboratorium für Organische Chemie, Switzerland) 表彰式・受賞講演; R8年 9月(第42回有機合成化学セミナー)	Mukaiyama Award 委員会
Lectureship Award	
2025 年度受賞者 ● Hosea M. Nelson (California Institute of Technology, USA) Electron Diffraction and Carbocation Chemistry for Discovery and Synthesis of New Compositions of Matter 表彰式; 9/25・受賞講演; 9/24; 第41回有機合成化学セミナー	セミナー 実行委員会
企業冠賞の選考と受賞者(各1件、合計3件); 書面審査(電子メールおよびオンライン会議; ~11/20)	
【東ソー・環境エネルギー賞】 ● 布施新一郎 (名古屋大学) 業績: 低環境負荷・省エネルギー型のフローペプチド合成技術の開発	企業冠賞 選考委員会

表 6・11 令和 7 年度事業報告 (その 11)

事業の名称および事業の概要	担当機関
企業冠賞のつづき	
<p>前ページのつづき</p> <p>【日産化学・有機合成新反応／手法賞】</p> <p>●山下恭弘（東京大学）</p> <p>業績：高機能プレストッド塩基触媒系を用いる原子効率的分子骨格構築反応の開発</p> <p>【富士フィルム・機能性材料化学賞】</p> <p>●山東信介（東京大学）</p> <p>業績：核スピン物性制御を実現する機能性分子材料の創製と次世代超高感度 MRI への展開</p> <p>表彰式；R8 年 2/17、受賞講演；R8 年 6 月または 11 月(有機合成シンポジウム)</p>	企業冠賞 選考委員会
高砂香料国際賞「野依賞」の選考と受賞者(1 件)	
野依賞委員会；2025 受賞者選考委員会 8/25；オンライン	
<p>●Manfred T. Reetz (Emeritus Director and Head of the External Research Group)</p> <p>業績：Directed Evolution of Enzymes for Synthetic Organic Chemistry</p> <p>表彰式；R8 年 2/17</p>	野依賞 委員会
支部表彰	
<p>【東北支部】</p> <p>第 40 回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー賞；12/6；東北大学理学部・オンライン併用 15 分講演の部；（東北大院理）波多野裕太郎，（東北大院薬）伴秀俊</p> <p>ショートトークの部；（東北大院薬）山本璃玖，（東北大院理）伊藤慧典</p>	-(-)
<p>【関西支部】</p> <p>第 23 回（2025 年度）有機合成化学協会関西支部賞（受賞者の選出）</p> <p>・アデニル化酵素活性プロファイリングを基盤とする非リボソームペプチドの分子多様性の創出（近畿大薬）石川文洋</p> <p>・オクタフルオロシクロペンテンを用いた選択的合成法の開発と機能分子への応用（京工織大）山田重之</p> <p>・ワンポット立体選択的環化反応を基盤とする生物活性多官能複素環の実践的合成（神戸薬大）山田健</p>	-(-)
<p>【中国・四国支部】</p> <p>有機合成化学特別講演会（支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会）；11/22；広島大学</p> <p>【支部奨励賞受賞講演】</p> <p>縮合多環構造を持つπ電子系骨格を基盤とする高性能ポリマー半導体の開発（広島大）三木江翼</p> <p>【特別招待講演】</p> <p>π 分子複雑性の追及により拓く機能科学（名大トランスフォーメティブ生命分子研）山口茂弘</p>	86(53)
<p>【九州・山口支部】</p> <p>第 35 回万有福岡シンポジウム；6/7；九州大学病院キャンパス</p> <p>主催：万有福岡シンポジウム組織委員会</p>	-(-)
<p>【九州・山口支部】</p> <p>支部各賞選考委員会；6/6；九州大学病院キャンパス</p> <p>第 2 回有機合成化学講演会・支部各賞表彰式；10/7；福岡地区；三井化学</p> <p>&lt;受賞講演&gt;</p> <p>ホウ素ラジカルの求核性を利用する極性転換型ホウ素化反応の開発（山口大院創成科学）川本拓治</p> <p>&lt;招待講演&gt; 3 件</p> <p>・三井化学の光学材料開発 ～高機能化、環境負荷低減～（三井化学）村上正和</p> <p>・新世代有機発光材料へ向けて：高速スピン変換と狭帯域発光（九大高等研究院）安田琢磨</p> <p>・ナノサイズ分子空孔を活用した生体反応活性種のモデル研究（東京科学大理）後藤敬</p>	66(11)
他 1・共益事業	
ゆうごう会	
ゆうごう会（東京；大阪）；実施なし	
海外視察団派遣	
海外視察団派遣；実施なし	

表 6・12 令和 7 年度事業報告 (その 12)

事業の名称および事業の概要	担当機関
技術アドバイス事業	
技術アドバイス事業；申請なし	
研究企画賞	
<p>研究企画賞選考委員会；11/18；オンライン；23 件採択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●味の素研究企画賞：西依隆一（日本大学） カルコゲン含有キラル二官能性ボロン酸触媒の創製を基盤とした触媒的脱水縮合不斉アミド化反応の開発</li> <li>●大阪ソーダ研究企画賞：大垣拓也（大阪公立大学） 高い対称性と強い電子受容性をもつ有機二核ホウ素錯体の開発と n 型半導体への応用</li> <li>●カネカ研究企画賞：山崎直人（名古屋大学） カロテノイド類の新奇な光応答に基づく光マイクロフロー合成法の開発と構造-機能相関の解明</li> <li>●関東化学研究企画賞：榎原陽太（関西学院大学） アンモニウム構造を鍵とする第三級アルキルアミンの位置選択的 C(sp<sup>3</sup>)-H フッ素化</li> <li>●コニカミノルタ研究企画賞：藤本隼斗（大阪大学） 炭素原子移動によるスピロ骨格構築法の開発</li> <li>●塩野義製薬研究企画賞：山下賢二（静岡県立大学） 水素結合形成を駆動力とする光触媒的ラジカル調製法の確立とその応用</li> <li>●四国化成工業研究企画賞：内倉達裕（学習院大学） 光レドックス系を用いる 3 価 1,2-ホスファブルック転位</li> <li>●第一三共研究企画賞：河村篤（信州大学） 可視光レドックス触媒による C(sp<sup>3</sup>)-H 活性化反応を鍵反応としたアコラン骨格テルペノイドの全合成</li> <li>●ダイセル研究企画賞：中村佳代（東京理科大学） 違法薬物を基にした新規医薬品候補化合物の創出</li> <li>●田辺ファーマ研究企画賞：千成恒（北里大学） 架橋ジテルペノイド天然物の統一多様の合成によるライブラリー化を可能とする三相系合成戦略の確立</li> <li>●中外製薬研究企画賞：喜屋武龍二（京都薬科大学） カルボニル触媒反応の反応点拡張を基盤とした新規非天然型アミノ酸含有ペプチド合成法の開発</li> <li>●DIC 研究企画賞：高橋明（東京科学大学） カゴ型ポレートモノマーを用いた自己乳化重合挙動の解明と水系高分子への展開</li> <li>●東ソー研究企画賞：谷洋介（名古屋大学） 有機りん光材料における π 拡張のパラドックスの実証・利用・打破</li> <li>●東ソー・ファインケム研究企画賞：隅野修平（大阪産業技術研究所） ピラシレン誘導体イソルビセンの選択的合成法とその物性</li> <li>●日本触媒研究企画賞：井上僚（兵庫県立大学） アザイプチセン類の合成と、イオン化による革新的な光機能および超分子集合体の創製</li> <li>●日本農薬研究企画賞：梅宮茂伸（東北大学） 多点相互作用を利用した高活性固定化有機触媒の創製とフロー化学に基づく複雑天然物の効率的合成</li> <li>●富士フイルム研究企画賞：山田強（富山大学） 廃棄物削減に資する酸塩基非依存型電気化学的 C-O/C-H 活性化とカップリング反応への展開</li> <li>●富士フイルム和光純薬研究企画賞：服部寛之（東京理科大学） 新しい多機能合成素子の創出を目指した、ホスファカーボネートの選択的炭素-ヘテロ原子結合切断とその応用</li> <li>●保土谷化学工業研究企画賞：良永裕佳子（京都大学） キラル鞍型中員環を連結した剛直高分子を機能団集積の足場とする光機能開拓</li> <li>●三井化学研究企画賞：大谷俊介（京都大学） σ ホールを高密度に集積した環状分子の合成と高分子化による機能発現</li> <li>●三菱ガス化学研究企画賞：松永和磨（明治薬科大学） 新規シアノアルキルラジカル発生活法を用いた新規反応開発、および生物活性分子や機能性分子の合成</li> </ul>	研究企画賞選考委員会

表 6・13 令和 7 年度事業報告 (その 13)

事業の名称および事業の概要	担当機関
研究企画賞のつづき	
<p>前ページのつづき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●三菱ケミカル研究企画賞：安藤直紀（大阪大学） ドーパントフリーな n 型熱電材料の開発とその高性能化</li> <li>●Meiji Seika ファルマ研究企画賞：高田悠里（大阪大学） スクアリン酸誘導体を基盤としたタンパク質の部位特異的修飾法の開発と複合体制御</li> </ul>	研究企画賞 選考委員会
法人運営関連会議	
本部関連	
第 88 回通常総会(定期社員総会；2/18；如水会館)	
理事会運営会・理事会 6 回(1/23, 2/18, 4/17, 6/16, 9/16, 12/3)；化学会館, 如水会館, ワイム貸会議室・いずれもオンライン併用	
令和 8 年度役員候補者選出委員会(10/24)；オンライン	
支部関連	
<p>【全支部】</p> <p>支部キャラバン(会長訪問・意見交換会)：隔年実施 北海道 6/7；東海 9/5；関西 5/21；中国・四国 5/10 (R8 年度実施予定；東北, 関東, 九州・山口)</p>	
<p>【北海道支部】</p> <p>幹事会；1 回 (7/5；北海道大学)</p>	
<p>【関東支部】</p> <p>支部常任幹事会；4 回(4/23, 7/8, 10/17, 12/10)東京理科大, 化学会館, ワイム貸会議室・いずれもオンライン併用 支部幹事会；2 回(4/23, 10/17)東京理科大, 化学会館・いずれもオンライン併用 関東支部役員候補者推薦委員会；7/8；化学会館・オンライン併用 協会賞等支部推薦委員会；7/8；化学会館・オンライン併用</p>	
<p>【東海支部】</p> <p>常任幹事会(2/21；名古屋・オンライン) 支部奨励賞選考委員会(4 月；メール会議) 協会賞等支部推薦委員会(7 月；メール会議) 支部総会(11/8；岐阜大学)</p>	
<p>【関西支部】</p> <p>幹事会；4 回 (3/21, 5/21, 12/10；大阪科学技術センター, 7/14；(株)塩野義製薬医薬研究所 (SPRC・豊中) )</p>	
<p>【中国・四国支部】</p> <p>幹事会・懇話会合同会議；2 回 (5/10 岡山大, 11/22 広島大)</p>	
<p>【九州・山口支部】</p> <p>事務引継会 (3/4 九州大・オンライン併用) 幹事会；2 回 (6/6 九州大・オンライン併用, 10/7 福岡地区三井化学・オンライン併用)</p>	

(以下余白)